

街の住みこち&住みたい街ランキング2025<東北版> ランキング発表

大東建託株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：竹内啓）は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2025<東北版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2025<東北版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2025<東北版>」主なポイント

住みこちトップ3は全て宮城県。1位富谷市（6年連続）、2位宮城郡利府町、3位仙台市太白区。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	宮城県 富谷市	80.0	71.9	327
2位	6位	宮城県 宮城郡利府町	73.5	68.2	246
3位	2位	宮城県 仙台市太白区	71.3	66.9	1,736
4位	3位	宮城県 仙台市青葉区	70.5	66.5	2,237
5位	4位	宮城県 仙台市若林区	70.3	66.4	1,035

回答者数 54,410名

※ 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じで順位が異なる場合、小数点2位以下が異なります。

※ 「住みこちランキング」は、2021～2025年の5年分の回答を累積して集計しています。ただし、各集計対象の自治体人数が2021～2025年の累計人数では規定の50名に満たない場合、2020年の回答も累積しています。また、2020年を追加しても規定に満たない場合は2019年の回答も累積しています。なお、回答者に重複はありません。

○ 宮城県富谷市が唯一偏差値80台の極めて高い評価で6年連続での1位

宮城県富谷市は仙台市に隣接するベッドタウンで、イオンモールやコストコなどの大型商業施設が立地する自然豊かな街です。子育て世代も多く住んでおり、6年連続で1位に輝きました。

○ 2位は昨年から順位を上げた宮城郡利府町

2位は昨年6位から順位を上げた宮城郡利府町で、因子別では「賑わい」因子で1位の高い評価を得ています。トップ5は、今年も全て宮城県の自治体で、1位は偏差値80台、2位～5位も偏差値70台の高い評価を得ています。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2025<東北版>」主なポイント

住みたい街1位は、6年連続で宮城県仙台市。2位は4年連続で東京23区。3位神奈川県横浜市。

順位	昨年	自治体名	得票数	得票率
1位	1位	宮城県 仙台市	737	5.9%
2位	2位	東京都 東京23区	227	1.8%
3位	4位	神奈川県 横浜市	111	0.9%
4位	3位	岩手県 盛岡市	108	0.9%
5位	5位	福島県 郡山市	64	0.5%
特にない			6,617	53.0%
今住んでいる街			2,453	19.6%

回答者数 12,493名

○ 宮城県仙台市が6年連続で1位

6年連続で、宮城県仙台市が1位に輝きました。2位は4年連続で東京23区、3位は昨年4位から順位を上げた神奈川県横浜市です。

○ 今住んでいる街の肯定派は72.6%

「住みたい街が特にない」53.0%、「今住んでいる街に住み続けたい」19.6%の合計72.6%で、昨年に引き続き、今住んでいる街を評価する結果となっています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

本調査は今回が7回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト（<https://www.eheya.net/sumicoco/>）または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト（<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>）をご参照ください。

また、「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。

＜＜詳細データについて＞＞

各自治体には、回答者のコメントや住みこちに関する47項目の設問の評価などを記載した詳細データの提供が可能です。

ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

街の住みこちランキング2025＜東北版＞自治体TOP15・因子別順位

順位	昨年 順位	自治体名	偏差値	評点	生活 利便性	交通 利便性	行政 サービス	静かさ 治安	親しみ やすさ	賑わい	物価 家賃	防災	回答数
1位	1位	宮城県 富谷市	80.0	71.9	2位	7位	3位	9位	1位	3位	10位	1位	327
2位	6位	宮城県 宮城郡利府町	73.5	68.2	4位	11位	4位	53位	10位	1位	8位	23位	246
3位	2位	宮城県 仙台市太白区	71.3	66.9	5位	4位	15位	-	8位	4位	69位	76位	1,736
4位	3位	宮城県 仙台市青葉区	70.5	66.5	10位	3位	13位	-	3位	2位	57位	14位	2,237
5位	4位	宮城県 仙台市若林区	70.3	66.4	3位	1位	18位	-	4位	5位	-	-	1,035
6位	5位	宮城県 仙台市泉区	70.1	66.2	14位	9位	11位	38位	6位	10位	53位	3位	1,599
7位	9位	福島県 伊達郡桑折町	69.1	65.6	56位	14位	1位	11位	2位	31位	1位	32位	72
8位	7位	宮城県 仙台市宮城野区	67.5	64.7	7位	2位	23位	-	7位	7位	83位	-	1,483
9位	14位	宮城県 多賀城市	67.4	64.6	20位	5位	9位	-	15位	12位	44位	-	444
10位	11位	岩手県 盛岡市	67.2	64.6	6位	15位	8位	43位	9位	9位	41位	13位	2,175
11位	12位	宮城県 名取市	66.8	64.3	22位	6位	17位	72位	12位	6位	26位	80位	567
12位	8位	山形県 天童市	66.5	64.1	12位	17位	5位	32位	17位	11位	3位	6位	409
13位	10位	山形県 東根市	66.3	64.0	11位	26位	6位	40位	19位	14位	2位	10位	298
14位	13位	青森県 弘前市	65.7	63.7	9位	44位	2位	35位	5位	8位	7位	12位	1,265
15位	38位	福島県 岩瀬郡鏡石町	64.4	62.9	34位	8位	7位	30位	13位	21位	6位	47位	62

TOP15外の
「自治体」
因子別順位
トピックス

- 静かさ治安の1位は秋田県雄勝郡羽後町、2位は岩手県岩手郡雫石町、3位は山形県西置賜郡白鷹町でした。
- 防災の2位は、福島県石川郡石川町でした。

- ※ 評点は、今住んでいる街への評価について、大変満足している：100点、満足している：75点、どちらでもない：50点、不満である：25点、大変不満である：0点とした場合の平均値です。
- ※ 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じで順位が異なる場合、小数点2位以下が異なります。
- ※ 因子別の順位で、偏差値が50未満の場合は「-」と表示しています。

調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 東北エリア（青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県）居住の20歳以上の男女、2021年～2025年（一部の回答のみ2020年・2019年を追加）合計54,410名を対象に集計。
[男女比] 男性47.6%：女性52.4%
[未婚] 未婚40.9%：既婚59.1% [子ども] なし43.6%：あり56.4%
[世代比] 20歳代14.6%、30歳代22.1%、40歳代25.1%、50歳代22.1%、60歳代12.5%、70歳代3.6%
- ◇調査期間 2025年2月21日（金）～3月10日（月）：2025年調査（回答者数：12,493名）
2024年2月21日（水）～3月14日（木）：2024年調査（回答者数：10,427名）
2023年2月17日（金）～3月15日（水）：2023年調査（回答者数：11,387名）
2022年3月 8日（火）～3月29日（火）：2022年調査（回答者数：10,854名）
2021年3月17日（水）～3月30日（火）：2021年調査（回答者数：8,477名）
2020年3月17日（火）～4月 3日（金）：2020年調査（回答者数：435名 ※一部の回答のみ使用）
2019年3月26日（火）～4月 8日（月）：2019年調査（回答者数：337名 ※一部の回答のみ使用）
計54,410名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析：大東建託賃貸未来研究所 宗 健（フェロー）、調査票配布回収：株式会社マクロミル
- ◇回答方法 住みこちランキングは、現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価（大変満足：100点、満足：75点、どちらでもない：50点、不満：25点、大変不満：0点）」の平均値から作成。
住みたい街ランキングは、入力された自治体名をもとに複数の候補を表示し選択してもらうフリーワード・サジェスト方式の回答から投票数を集計して作成。

■解説者プロフィール



宗 健（そう たけし）

麗澤大学教授 博士（社会工学・筑波大学） ITストラテジスト
大東建託株式会社 賃貸未来研究所 フェロー

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフロレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長、2018年7月大東建託株式会社賃貸未来研究所長、2020年4月AI-DXラボ所長（兼担）、2021年4月麗澤大学客員教授を経て、2023年4月より麗澤大学教授、大東建託株式会社賃貸未来研究所フェロー。

- ※ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為を禁止します。
- ※ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこち&住みたい街ランキング2025＜東北版＞」と出所の表記をお願いします。
- ※ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ※ 「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

【お問い合わせ先】 大東建託株式会社 賃貸未来研究所 〒108-8211 東京都港区港南2-16-1
TEL | 03-6718-9340 / E-mail | mirai-ken@kentak.co.jp